

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ

常木らくだ

ブログ出版局

こんにちは、らくだです。

今日から12月になりました。

2015年も残り1か月ですが、悔いのないよう過ごしたいです。

さて、今回は個人的な宣伝を。

先月チラリと告知しましたが、アルファポリスさん主催のエッセイ・ブログ大賞が、今年もついに始まりました。

らくだ図書館もエントリーしておりますので、アカウントをお持ちの皆様は、ぜひ応援していただけると嬉しいです。

投票は下記サイト、またはブログメニューに設置の「投票する」バナーからも、アクセスできます。

【エッセイ・ブログ大賞】

<http://www.alphapolis.co.jp/contPrize/>

先ほどサイトを確認したら、すでに1,000pt入ってました。

なんと宣伝する前に投票してくださった方がいたようです。

ありがとう、ありがとう！

そんなあなたには（心の中で）感謝のハグを捧げます！

ちなみにこのコンテスト、一番重要なのは何といっても投票ですが、ブログの訪問数も条件付きでポイントに加算されます。

そんなわけで、たくさんの方に閲覧してもらえよう、期間中の12月は更新を頑張ろうと思います。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうとマイナビのタイアップ企画、「お仕事小説コン」の結果が出たので、発表ページのリンクを貼っておきます。

受賞された皆様おめでとうございます！

【発表ページ】

<https://book.mynavi.jp/ebooks/contest/detail/id=46284>

応募総数	603 作品
予選通過	64 作品 (約 10.6 %)
受賞作品	7 作品 (約 1.2 %)

総数 500 を下回る賞が多い中、新規のコンテストで 603 本も応募があったというのは、正直すごく多いと思います。

講評にも全体的にハイレベルだったと書いてありますし、上位の作品は紙でも書籍化されるようですし、この盛り上がり第2回にも続いて欲しいところです。

あと気になったのは、応募作品の6割以上が一定のクオリティを満たしていた、と書いてある部分。

これって逆に考えると、「面白くても落ちてしまう」ということなので、落選しても「自分はダメなんだ」と思い込まず、胸を張って前向きにやっていきたいですね。

(自分への励ましも込めて・汗)

それから受賞作以外も電子書籍化される(かも)と書いてあるので、今後どうなっていくのか引き続き情報を追っていきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

本日は先週～今週分のコメントレスです。

【火鍋レポG J】

ありがとうございます！

みんなも食べよう小肥羊の火鍋！（ダイレクトマーケティング）

【締切5分前にGAに投稿完了、今回は1分前じゃないぜ！】

いやそれ偉くないぞ！

4分しか早くなってまへんがな！

【大好きっ！らくだ図書館】

何故ラノベのタイトル風……。

いや、とっても嬉しいですけど！

【くまたいよう分かりますよ～！】

ですよね！

魔法陣グルグルの脱力ギャグが好きでした。

【噛んでて歯が割れていたい】

今すぐ歯医者へ行ってください（汗）

【エッセイ・ブログ大賞、頑張ってくださいね】

宣伝記事を書いた後すぐ投票して下さった方が複数名いたようです。

こちらからは投票者が誰か見えないので、直接お礼を伝えることはできませんが、とても嬉しいし励みになっております。

これからもよろしくお願いします！

こんにちは、らくだです。

今は12月の第1週ですが、季節はすっかり冬ですね。
デスクワーク中は特に寒いので、ニトリの着る毛布が手放せません。

さてさて。

小説家になろう主催の企画、「冬の童話祭 2016」が、今年もついに始まりました。

特設サイトができていますので、アドレスを貼っておきます。

【冬の童話祭 2016】

<http://marchen2016.hinaproject.com/>

<スケジュール>

- ・参加表明 2015/12/03 ~ 2015/12/16
- ・作品投稿 2015/12/03 ~ 2016/01/14
- ・作品提出 2015/12/17 ~ 2016/01/14
- ・作品を読める期間 2015/12/17 ~ 2016/02/12

文字数の下限は3,000字で上限はなし、オリジナルの童話なら誰でも参加可能！
作品提出は強制ではないので、少しでも興味があれば、気軽な気持ちで参加表明を！

というわけで。

夏のホラー企画と並ぶならの公式企画ですし、童話を書かれる方は、チェックしてみてもいいでしょうか。

受賞や出版に直接つながる企画ではありませんが、「賞じゃないからこそ自由に書ける」という側面もあるでしょうし、こういうイベントはどんどん増えて欲しいですね。

そういうわけで、今年は一体どんな盛り上がりを見せてくれるのか、期待したいです。

こんにちは、らくだです。

少々遅れてしまいましたが、先月のブログをパブーにアップしたので、アドレスを貼っておきます。

【らくだ図書館（47）】

<http://p.booklog.jp/book/103207>

通算 47 冊目！

今までアップした記事の数は 1,435 ！

こんなに長く続けちゃうなんて、常木らくださんは暇人だね！

（言われる前に言うスタイル）

ちなみにしばらく前ですが、「これだけ毎日ブログが書けるなんて、やっぱり作家さんはスゴイですね」という感想コメントが来て、微妙な気持ちになりました。

作家さんじゃないぞ！（怒）

さては応援に見せかけた皮肉だな！（被害妄想）

まあとにかく、そんな「らくだ図書館」を、今後もよろしくお願いします。

まだスペースがあるので、最後に一枚写真を紹介。

知人に撮影してもらった、ラクダのラッピングカー。



山陰本線の「山陰海岸ジオライナー」だそうですが、ホームで電車を待っている時にこんな車両が来たら、ラクダ好きとしては思わず乗ってしまいそうです。

クリスマスマーケット（前編） - 2015.12.06 Sun

梅田スカイビルで開催中の、「ドイツ・クリスマスマーケット大阪2015」へ行ってきたので、その様子をご紹介します。

まずこちらは、入口の写真。

クリスマスツリー風のアーチが出迎えてくれます。



少し曇っているのが残念ですが、とにかく入場してみましよう。

アーチを越えた先には、メリーゴーランドが。

こういう昔懐かしいアトラクションって、見ているだけでもワクワクしますよね。



会場はさほど広くありませんが、飲食物やクリスマスグッズの屋台が並んでいて、活気のある雰囲気でした。

そうこうしていると、お菓子の家を発見！

売り物もさることながら、建物自体がカワイイです。



お菓子の家でお菓子を売っているなんて、これは子供でなくても夢が膨らみますね。

下の写真はクリスマスのオーナメント。

屋台の軒先に吊るされていた商品ですが、取るのがもったいないくらい綺麗です。



それにしても、お腹が減ったな……。

というわけで、買い食い。

ドイツの庶民的なお菓子、その名も「ムッツェ」です。



食感はホットケーキを丸めて揚げたような感じでした。
ふわりとまぶしたシュガーが、雪のように見えて素敵ですね。

しかし改めて写真を見ると、タコ焼きに見えるような……。



ちなみにイベントの詳細はこちらです↓↓↓

【ドイツ・クリスマスマーケット大阪2015】

<http://www.skybldg.co.jp/event/xmarkt/2015/index.html>

以上、クリスマスマーケット（前編）でした。

次回は会場で見つけた素敵なクリスマスの装飾をお届けします。

クリスマスマーケット（後編） - 2015.12.07 Mon

こんにちは、らくだです。

今回はクリスマスマーケット（後編）です。

まずはこちら、雪だるま×3。

屋台の横にひっそりと置かれていました。



三つ子の雪だるまでしょうか。

それぞれ手に持ったスコップが可愛いですね。

続いてはこちら、大きなサンタさん。

子供用の列車コーナーの入口にありました。



さすがに自分は年齢的に乗れませんが、列車が走る様子を眺めていると……。

おお！

運転手もサンタクロース！



「EL PASO」ってどういう意味だろうと思って調べたら、「道を譲ってください」というスペイン語らしいです。

スペイン語……。

ドイツのイベントなのに何故……。



走行コースの周辺には、モールで作った装飾が。
何から何までサンタ尽くしですね。

ちなみに今回は昼間でしたが、ライトアップも見応えがあるらしいので、期間が終わる前に夜バージョンも見てみたいです。



最後にオマケ。

スカイビルの地下にあるポストの写真。

昭和を再現した町の一角にあるのですが、飾りではなく本物の郵便ポストです。



以上、クリスマスマーケット（後編）でした。

今はクリスマスイベントの真っ最中なので、機会があれば、他のイベントにも参加してみようと思います。

こんにちは、らくだです。

神戸ルミナリエに行ってきたので、今回はその様子をご紹介します。

まずこちらの写真は、会場へ向かう通り。

街路樹の黄色いライトアップが、あたたかい雰囲気を放っています。



周辺は高級ブティックが並ぶエリアで、昼間歩いてもオシャレな界隈ですが、夜はなおのこと雰囲気が増しますね。

ここから待機列を通り抜けると、商店街のメイン会場へ到着します。

案内板は 30 分という表示でしたが、実際は約 20 分くらいで行けました。



ジャジャーン！

まだ入口なのにすごい迫力！

今年は電飾をオール LED に変えたそうで、一つ一つの明かりが、より鮮明になっている印象でした。



それからもう一つ、今までとの違いが。

去年までの装飾はアーチ状でしたが、今年はさらに天井部分と壁の部分も装飾されていて、光のトンネルのようになっています。

画像では伝わりづらいですが、本当にものすごく明るくて、ひたすら圧倒されました。



真上も前も左右も、どこを見ても光！

入口の数十メートルを通り抜けると、通常のアーチ装飾に戻りますが（下の写真）、もちろんそれでも十分に綺麗です。



商店街のライトアップを通り抜けると、フラワーロード沿いにある、東遊園地の会場が見えてきました。

何となくお城のような雰囲気ですね。

それにしても、写真は暗くて見えにくいけど、平日なのにすごい人出だ……（汗）



以上、神戸ルミナリエ（前編）でした。

次回は噴水広場のライトアップの模様をお届けします。

【次回へ続く】

こんにちは、らくだです。

今回は神戸ルミナリエ（後編）です。

前回紹介した東公園も華やかでしたが、その南にある噴水広場も、綺麗にライトアップされていました。



なんとなく王冠のように見えますね。

それにしても宝石箱のような、ステンドグラスのような、見惚れてしまう美しさです。

この風景が浮かずに溶け込んでしまうのも、神戸ならではのと言ったところでしょうか。



さらに近寄ってみると、光が水面にうつり込んで（下の写真）、幻想的な雰囲気です。

スタート地点の元町駅からここへ来るまで、40分程度かかりましたが、この光景は一見の価値があると思います。



いかがでしょうか。

水面が揺れると光も反射して揺れ、まるでおとぎ話のような美しさ。

語彙が足りないせいで、さっきから「綺麗」ばかり言ってますが（汗）、とにかく本当に綺麗です。



なんて思っていたら、急に暗くなりました。

えっ？

まさか停電とか？



実際は停電ではなくて、音と光のショーでした。

これは画像では伝わらないので、ぜひとも動画にてご覧ください。

ファイルの容量制限の都合で、5分間のうちラスト50秒だけアップしましたが、雰囲気伝われば幸いです。

[luminarie](#)

*****【追記】*****

今回紹介した噴水広場のライトアップですが、悪天候と強風の影響で、12月11日（金）に全壊してしまったそうです。

怪我人はなかったようですが、震災復興を願って作られた電飾が壊れてしまったのは、胸の痛くなるニュースですね。

今年はまだ展示再開しないそうですが、来年以降、また新しい形で復活して欲しいです。

数日前から肩に虫刺されのような出来物があって、「まあ行っとくかー」くらいの気持ちで皮膚科を受診したら、麻酔からの皮膚切開という展開になりました（驚愕）

お医者さん曰く、毛穴からバイ菌が入って、ウミの塊ができていたそうです……。そんなに痛くなかったからいいですが、出来物を侮ってはいけませんね……。

さてさて。

外出記事が続きましたが、今回は電撃大賞の話題を。

第22回電撃大賞の特設サイトが、本日とうとうオープンしたので、アドレスを貼っておきます。

【特設サイト】

<http://dengekitaisho.jp/special/>

大賞作品のイラストが公開されたり、今後の刊行スケジュールが告知されたり、盛り沢山な内容となっています。

ちなみに自分が気になったのは、刊行作品のタイトルでしょうか。
8作品あるうち実に5作品が、改題されてるんですよ。

中には「投稿時の方がいいかな」と思う物もありますが、いざ読んだ時になぜ改題したのか想像するのも面白いですし、来年2月～3月の発売を楽しみに待ちたいと思います。

しかし10月に受賞して2月に刊行というのも、加筆修正や編集作業の進行を考えると、なかなかハードなスケジュールですよ（汗）

そう思うと羨ましいような怖いような感じですが、自分も来年はその立場になれるように頑張りたいです。

グランプリファイナル 2015 - 2015.12.11 Fri

こんにちは、らくだです。

以前宣伝したエッセイ・ブログ大賞ですが、開催期間が3分の1終わった12月10日の段階で、当ブログは209件中10位という順位です。

さらに順位が上がるよう、今後も頑張って更新しますので、よろしくお願いします。

さてさて。

投稿と無関係で申しわけないですが、今回はフィギュアスケートの話題を。

今夜ついにグランプリファイナルが放送されます！

【テレ朝の特設サイト】

<http://www.tv-asahi.co.jp/figure-gp/2015/>

11日（金）	20:00～21:54	男子ショート
12日（土）	18:56～21:00	女子ショート
13日（日）	18:57～23:10	男女フリー・エキシビション

（地域によって開始時間が違うようです）

男子は羽生結弦選手・宇野昌磨選手・村上大介選手、女子は浅田真央選手・宮原知子選手が出場します。

これだけ日本勢が多いのも久しぶりですね。

会場はバルセロナですが、テレビで応援したいです。

あと上の日程はテレビ朝日ですが、BS朝日では少し遅れてペアとアイスダンスも放送するようなので、そちらも非常に楽しみです。

この週末は家に引きこもってスケート観戦だ……！

こんにちは、らくだです。

えんため大賞のサイトが更新され、新部門の設置等が発表されました。
小説とは関係ありませんが、関連する話題として、一応リンクを貼ってみます。

今回更新されたのは2部門。

ゲーム実況部門は前回もありましたが、自作ゲーム部門は今回が初登場ですね。

【えんため大賞トップ】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/index.html>

【ゲーム実況部門】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/gamelive.html>

【自作ゲーム部門】

<http://www.enterbrain.co.jp/entertainment/gamebuild.html>

部門の新設は嬉しい話題なんですが、その代わりにゲームエッセイ部門とボカロ楽曲部門がサラッとなくなっていて、投稿予定だったワイ悲しみの沈黙。

なんてこった……。

今年はハマったゲームがあるから、それでエッセイを書くつもりが……。

それからボカロ楽曲についても、作曲はできませんが聴くのは好きなので、賞として盛り上がって欲しかったんですけどね。

(あと、コミカライズ部門も消されてる気が……)

まあしかし、終了した部門の分まで新部門が盛り上がることを願って、これからの動向を見守っていきたいと思います。

わーい、一次全滅！
らくだ一次全滅だいすき！

というわけで、複数投稿していた野性時代は、一次で全落ち。

地元の書店には置いてないので、勇み立って梅田のジュンク堂へ駆け込みましたが、自分の名前はありませんでした。

いいもん……。
泣いてないもん……。

まあ落ちてしまったこと自体は残念ですが、落選というのは作品を見直すキッカケにもなりますし、前向きに捉えて次へ進もうと思います。

ちなみに今回は、
応募総数 853 作品
1次通過 106 作品
通過率 約 12.4 %

だった模様です。
ネット発表がない為リンクはありませんが、通過された皆様はおめでとうございます。

さて。
これで結果待ちが1つ減って、現在の発表待ちは、集英社へ送った1本のみ。

今は執筆に使える時間が昔より少なくなり、結果的に投稿ペースも遅くなってしまっていますが、過去の自分と今の自分を比較しても仕方ないですからね。

変に焦ったり落ち込んだりせず、地に足をつけて、自分らしく取り組みたいです。

こんにちは、らくだです。

今の気温も自分にとっては充分寒いですが、今後ますます寒くなるそうで憂鬱です。

さて、今回は二次創作の話題を。

小説投稿サイトの「カクヨム」 & 「小説家になろう」にて、二次創作許諾作品の追加があった模様です。

【カクヨム】

<http://kaku-yomu.kadokawa.jp/>

- ・ 精霊使いの剣舞
- ・ 冴えない彼女の育てかた
- ・ ゼロの使い魔

【小説家になろう】

<http://blog.syosetu.com/?itemid=1677>

- ・ ブレイド・オブ・アルカナ
- ・ ビーストバインド

最近ネット小説サイトが盛り上がっていますが、オリジナル作品のみならず、二次創作もどんどん許諾される流れですね。

色んな意見があるでしょうが、この傾向、自分個人的には歓迎派です。

書き手は好きな作品の二次創作を堂々と発表できるし、売り手にとっては作品の宣伝にもなるだろうし、双方にとってメリット多数だと思うんですね。

今はまだ二次創作のアップが許諾された段階で、賞として大々的に募集はしていませんが、これからどんどん発展して欲しいジャンルです。

天王寺動物園（前編） - 2015.12.15 Tue

天王寺公園にラクダのオブジェがあったけど顔がどう見てもウマな件。

違うだろ！

コブがあればいいってもんじゃない！



というわけで先週の土曜日に、天王寺動物園へ行きました。

およそ4年振りの訪問です。

ちょっと天気が残念ですが、通天閣が見えていますね。



天王寺動物園の開園は1915年で、今年100周年を迎えたそうです。

ゲートの前には記念のオブジェが。

市立で100年も続いているってスゴイと思います。



入場ゲートへ行ったら、スタッフはシロクマ！

一瞬ビックリしましたが、本当のスタッフは右側に。
遊び心のある演出です。



話は変わりますが天王寺動物園には、「らくだ図書館（本物）」が存在します。
すでに閉鎖した施設ですが、前回訪問した時には、看板が残っていました。

そこへ4年振りに行ってみたら……。



ヤダー！
消されてるじゃないですかー！

文字を塗りつぶしてあるんですが、うっすら見えてしまっているところが、なんとも言えず物悲しいです。

ちなみに4年前はこんな感じでした。



この写真を撮影したのって、このブログを始めた時なんですが、あれからもう4年も流れてしまったんですね……。

4年後の自分は一体どうしているのでしょうか。
今は全然想像できませんが、今後も何気ない一日一日を、大切に過ごしたいです。

こんにちは、らくだです。

今回は天王寺動物園（後編）です。

前は触れませんでした、そもそも何故動物園へ行ったかという、キッカケはこの映画でした。

『天王寺おばあちゃんゾウ ～春子最後の夏～』



天王寺動物園の人気者だった春子さん。

その生涯を追ったドキュメンタリー映画です。

春子さんは去年の夏に推定66歳で亡くなりましたが、慰霊碑の前に、彼女を紹介する写真とメッセージがありました。

どうか安らかに眠って欲しいですね。



現在天王寺動物園にいるゾウは、インド出身のラニー博子一頭です。

彼女も映画内に登場していたので、せっかくだから会いに行きました。

ちなみにゾウ小屋の奥には、あべのハルカスがドーン！

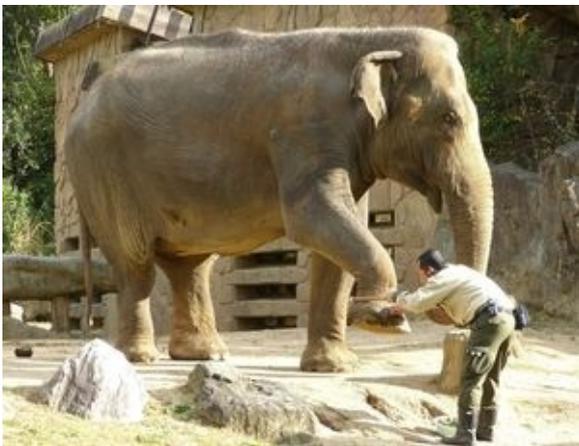
写真はありますが、逆方向には通天閣が見えていて、いかにも大阪です。



このミスマッチ感が何とも言えませんね。

しばらく見学していると、飼育員さんが登場しました。

前足を持ち上げてツメの状態をチェックしているようです。



口の中へ直接エサを与えるシーンも。

草食動物とはいえ大胆！

ゾウとの信頼関係があってこそだと思います。



以上、天王寺動物園の話題でした。

普通に行っても動物園は楽しいですが、そこにいる動物達の名前や性格を知って愛着がわくと、また一味違った面白さがありますね。

今回の訪問は2回目でしたが、また定期的に行きたいです。



こんにちは、らくだです。

第17回えんため大賞ビーズログ文庫部門の特設サイトが公開されました。

今回の受賞作は奨励賞が2本でしたが、それぞれビーズログ文庫、ビーズログ文庫アリスにて発売決定。

まだ題名と発売時期が掲載された段階で、詳しい情報はこれからのようですが、今後更新されるのが楽しみです。

【特設サイト】

<http://bslogbunko.com/entame17/index.html>

念の為に一応補足しておく、ビーズログ文庫アリスは従来のビーズログ文庫から派生する形で、4月に誕生した新レーベルです。

従来のビーズログは恋愛ファンタジーがメインですが、アリスは今時の中高生向けの小説が多く、特にゲーム作品とのコラボに力を入れている印象です。

ちなみにこの2レーベル、現在は同じ賞で作品を募集しているので、投稿者にとっては応募できる小説の幅が増えたとも言えますね。

他にも賞が共通している例は、

電撃大賞 ⇒ 電撃文庫、MW文庫

ノベル大賞 ⇒ コバルト文庫、オレンジ文庫

などがありますが、賞が共通だと「これはどっちの内容だろう？」と悩まなくていいので、ありがたいです。

話が少しそれましたが、今回の受賞作は3月発売らしいので、楽しみに待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

前回のアリスに引き続き、今回も少女系の話題です。

ルルル文庫とストリエのコラボ企画、その名も「新人発掘コンテスト」が、12月14日から開催されています。

詳しい応募要項などは、リンク先をご覧ください。

【新人発掘コンテスト】

https://storie.jp/event/contest_rururu201512

ストリエというのは創作支援アプリです。

2015年11月、つまり先月オープンしたばかりです。

このストリエですが、従来の小説投稿サイトとは大きく違って、いわゆる「トークアプリの形式」で作品を掲載します。

詳しい紹介ページがあるので、そのリンクを貼っておきます。

画像を見れば一目瞭然ですが、新しいタイプの試みですね。

【ストリエの説明】

<https://storie.jp/page/introduction>

パッと見るとまるでLINEのやり取りのようですが、いわゆる恋愛アドベンチャーゲーム（ギャルゲー・乙女ゲー）も進行はこんな感じなので、ゲーマー層には親しみやすいかもしれませんね。

このアプリなんだか面白そうなので、賞に参加するかはわかりませんが、自分も使ってみようと思います。

前回紹介した新人発掘コンテスト、よく見たら読者賞の内容ワロタ。

読者賞

旅館に缶詰でストリエを書こう券（旅行券）50,000 円分

読者賞

旅館に缶詰でストリエを書こう券（旅行券）50,000円分

（1次通過作品より読者による投票で決定）

【新人発掘コンテスト】

https://storie.jp/event/contest_rururu201512

旅館！

素敵じゃなか応募しよう！

と思ったけど、露天風呂付きの高級旅館ならともかく、窓もないような安いホテルだったら、これってただの缶詰地獄ですよん。

そういや今年の8月頃だったか、DMM.comで、「[ひきこもり企画](#)」がありましたね。

あれも後日談の詳細レポートを読むと、体験者は「地獄だった」と言ってましたが。

うん……。

まあ普通はそうなるよね……。

ちなみにこの読者賞については、執筆義務はなく普通に旅行券が貰えるんだと思われませんが、この賞品は個人的にツボでした。

それにしても、缶詰地獄はノーサンキューですが、旅館で執筆というシチュエーションは、明治の文豪みたいで憧れますよね。

自分はみっちり観光派（宿は寝るだけ派）なので、旅行時の宿泊先はビジネスホテルが多いのですが、ゆっくり旅館に滞在する旅行も今後してみたいものです。

こんにちは、らくだです。

以前宣伝したエッセイ・ブログ大賞ですが、開催期間が3分の2終わった12月20日の段階で、当ブログは209件中11位という順位です。

ヤダー！

10日の時点では10位だったのに、下がってるじゃないですかー！

ただこうやってヤキモキするのも、それはそれで祭りのようで面白いですし、31日まで楽しもうと思いません。

さてさて。

締切りは来月ですが、一足早く、ノベルへ投稿しました。

何度も繰り返しになりますが、要項のリンクを貼っておきます。

【ノベル大賞】

<http://orangebunko.shueisha.co.jp/novel-award>

<応募の感想>

ウェブ応募マジ便利すぎィ！

原稿のデータさえ用意してしまったら、ブログ感覚でアップできますもんね。

基本的には郵送派なんですけど、この便利さを知ってしまうと、戻れなくなりそうです。

あと受付番号ですが、100番台の中盤でした。

仮に受付番号が通し番号だとしたら、すでに100作以上届いているわけでガクブルですが、自分を信じて発表を待ちたいです。

こんにちは、らくだです。

小説家になろうにおいて、近々大規模なジャンル変更が実施されるらしく、本日告知がありました。

賞とは関係ない話題ですが、なろうに作品を掲載中の方には関係があると思うので、リンクを貼っておきます。

【告知ページ】

<http://syosetu.com/teaser/genre/>

<新ジャンル>

- ・恋愛（ファンタジー世界、現実世界）
- ・ファンタジー（ハイファンタジー、ローファンタジー）
- ・文芸（ヒューマンドラマ、歴史、推理、ホラー、アクション、コメディ）
- ・SF（VRゲーム、宇宙、科学、パニック）
- ・その他（童話、詩、エッセイ、リプレイ、その他）

従来は16のジャンルだったところを、大ジャンルという親グループを作った上で、19のジャンルに細分化していくみたいです。

というか、書き出し中に思いましたが、エッセイもありなんですね……。

このブログはどちらかと言うと雑談ですが、しっかりテーマを決めた「読み物エッセイ」はいずれ書いてみたいですし、ジャンルとして盛り上がって欲しいです。

あと意外なところでは、リプレイもあるんですね。

サイト名こそ小説家になろうですが、最近は小説という枠を越えた活動もできるようなので、今後の展開に注目していきたいです。

ルルル 1 次発表 & ウェブ応募開始- 2015.12.22 Tue

来年のカレンダーをチェックしていたら、8月に山の日という祝日があった件。

なんやこれ……。

こんなん初めて知ったわ……。

よく見たら再来年にも書いてあるので、どうやらハッピーマンデーの適用はなく、8月11日固定の祝日みたいですね。

さて本題。

9月末締切りだったルルルの1次発表がありました。

通過された皆様はおめでとうございます！

【発表ページ】

http://lulubunko.jp/lightnovel/nyusen_index.html

応募総数 142本

1次通過 33本

通過率 約23%

気になる2次結果は、1月26日発表です。

日付が明記されているのは、投稿者として嬉しいですね。

あとそれから、今後ウェブ応募が可能になると、応募要項のページに記載がありました。

【応募要項】

http://lulubunko.jp/lightnovel/novel_oubo.html

ウェブ受付開始は1月26日ということで、まだ投稿ページは存在しませんが、どういう形式になるのかチェックしたいです。

よし！

今年は余裕を持って年賀状を書くぞ！

と思いながら年賀状作りに取り組んだんですが、もっこりスタンプを先に押してしまったせいで、文字の印刷ができなくなるという痛恨のミス発生。

ダメじゃん……。

こんなもっこりしてたら、プリンター壊れちゃう……。

というわけで、今回は下手ながら手書きしたので、常木らくだの年賀状を受け取った方はお楽しみに。

いや、それにしても段取りって大事ですね（汗）

さて、前置きが長くなりましたが、本題を。

第22回電撃大賞の特設サイトにて、受賞作の試し読みが公開されました。

リンクはこちら↓↓↓

【特設サイト】

<http://dengekitaisho.jp/special/>

今回掲載されたのは大賞2作品、「ただ、それだけでよかったんです」、「トーキョー下町ゴールドクラッシュ！」のプロローグ部分です。

こちらのサイト、来年1月15日に本格始動するようなので、その頃には大賞以外の作品も読めるかもしれませんね。

発売日こそ決まっていますが、イラストの発表もまだこれからですし、更新を楽しみに待ちたいです。

クリスマスの予定は半年前から決まっています！
全日本フィギュアスケート選手権を見ることです！

【特設サイト】

<http://www.fujitv.co.jp/sports/skate/japan/index.html>

12月25日(金)	18:30~21:24	男子ショート
12月26日(土)	18:30~23:10	女子ショート、男子フリー
12月27日(日)	19:00~21:24	女子フリー
12月28日(月)	18:00~19:54	エキシビション

どうだ！

リア充っぽく全日本の放送予定をステマしたぞ！
(全然リア充っぽくないし、ステルスもできてない)

というわけで、世間はクリスマスですが、自分は何それおいしいの状態です。
毎年この時期は全日本なのに、デートに浮かれるようじゃ、スケオタ失格ってもんです。

ちなみに全日本は、個人的には一番おもしろい試合だと思うので、スケートファンじゃなくても是非見るべき。

今年のここまでの展開を見ると、男子の優勝候補は羽生選手かなと思いますが、女子は予想できないですよ。

自分は今の女子選手皆好きで、誰が勝っても嬉しいので、いい演技を期待したいです。
あえて言えば地元の宮原選手推しですが、どの選手も頑張っていて欲しいですよ。

そんなわけで、今回はスケートの話でした。
投稿と無関係な話題で申しわけないですが、終わったら感想を書きたいと思います。

小説家になろうのコンテストとして、MF ブックス&アリアンローズ新人賞の開催が告知され、特設サイトがオープンしました。

このコンペは過去にも開催されていましたが、今回からリニューアルしたようで、いくつか大きな変更点がある模様です。

【特設サイト】

<http://mfbooks.jp/award/03/lp.html>

【MF ブックス部門（男性向け）】

<http://mfbooks.jp/award/03/index.html>

【アリアンローズ部門（女性向け）】

<http://www.arianrose.jp/award/03/>

主な変更点

- ・多賞との重複応募可能 ⇒ ラノベでは前代未聞？
- ・年4回締切りのターン制導入 ⇒ 選考や発表がよりスムーズに
- ・賞金のキャリアオーバー制を採用 ⇒ 受賞作がない場合賞金が積み上がる

というわけで、応募する側にとっては、魅力的な要素が増えました。

ターン制導入や重複応募可、賞金の積み上がりは、どれも嬉しい変更ですよ。

ただ現在のラノベの賞では、重複応募を認めているケースはほぼないので、この賞が可でも実行するのは難しいと思いますが……（相手側の賞で規定違反になりますし・汗）

いずれにせよ、ネット小説のコンテストも発展期から成熟期へ移行し、各社がそれぞれ特色を打ち出す時期に入っているように感じられます。

今後も魅力ある賞やコンテストが増加し、投稿界が発展することを期待しつつ、動向を見守っていきたいと思います。

こんにちは、らくだです。

今回は12月分のコメントレスです。

ここに掲載できなかった物についても、すべてありがたく拝見していますので、これからも応援よろしく
お願いします。

【ノベル大賞、応募お疲れ様です。私はまだ初稿すら上がっておらず正直つらい状態ですが、一緒にお名前
があるように頑張りたいと思います】

今回たまたま早かっただけで、自分もいつもはギリギリです！

まだ年末年始がありますし、ここからが本当の勝負です！

【(ラクダ電車の写真に対して) 乗るならデビューへの電車】

それは是非とも乗りたいですが、自分の場合「飛び乗ったら逆方向」というパターンで、受賞から離れてい
きそうです！

【カクヨムに投稿したぞ(25日のコメント)】

はえーよジェバンニ！

一晩どころか当日中じゃないですか！

【アルファポリスのエッセイ・ブログ大賞に投票しました】

ありがとうございます！

すでに締切が近付いて、現在はポイント非表示期間ですが、まだの方は是非投票を！

【明日から1月4日までは、旅行へ行くので、らくだ図書館に来れません。今年もお世話になりました。良
いお年をお迎えください】

いつも応援ありがとうございます！

こんな感じのブログですが、来年もよろしくお願いします！

カクヨムがオープンしました- 2015.12.27 Sun

こんにちは、らくだです。

話題にするのが遅くなりましたが、12月25日15時頃、カクヨムがオープンしました。

詳しくはこれから確認するつもりですが、コンテストの詳細が発表されたので、応募要項のリンクを貼っておきます。

【第1回カクヨム Web 小説コンテスト】

https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomu_web_novel_001

個人的に気になったのは、以下の部分でしょうか。

・ 締切時点までに本文10万文字以上

⇒小振りな作品はダメなようです……（汗）

・ 各ジャンルの応募総数に合わせた適正本数を最終選考へ

⇒応募数が多いからといって不利にはならないしその逆もない

・ 読者選考によるランキング上位作品が、編集部による最終選考へエントリーされる

⇒編集部に審査してもらうには、読者選考を勝ち抜く必要あり

・ 他サイトで発表している作品も可、ただし他賞へ応募中の作品は不可

⇒掲載しているだけならいいけど、コンテストへの二重投稿は禁止

というわけで、まずは取り急ぎ、会員登録完了！

毎回やるやる詐欺で終わっている自分ですが、準備期間も2月までありますし、今回は本当に参加してみようと思います。

詳しい活動状況については、ここに書いていくつもりなので、またよろしくお願いします。

こんにちは、らくだです。

来たるべきカクヨムでの活動に備えて、カテゴリー「カクヨム」を作りました。
準備期間はまだ長いですが、できれば複数あげたいので、今から真剣に頑張ります。

さて、今回はえんため的话题を。

先日のピースログ文庫部門に引き続き、第17回えんため大賞の特設サイトが、FB オンラインにオープンしました。

リンクはコチラ↓↓↓

【特設サイト】

http://fbonline.jp/02sp/02_1601EntamePre/index.html

今公開されているのは、受賞作4本のうち、特別賞の2作品です。
あらすじ紹介、イラストお披露目、試し読み等々、充実の内容です。

そして発売日ですが、なんと1月だそうで。
電撃の2月発売も十分に早いですが、さらにそれ以上のスピードですね。

4月の新人賞に投稿して、冬にその作品を刊行って、1年以内の出来事やん！
正確に言うと9か月やで！（驚愕）

というわけで、自分も来年こそは、受賞への特急列車に乗りたいです。

まあもっとも、賞に投稿しないことには、確率は0なので。
キレイな花を咲かせるために、地道な種まき・水やりを、まずは頑張りたいと思います。

こんにちは、らくだです。

今回はフィギュアスケートの話題です。

今年も全日本選手権が終わりましたね！

男子の優勝は羽生選手、女子の優勝は宮原選手。
両者とも2位以下に20点近い差をつけての完勝でした。

詳しい結果はフジテレビのサイトにまとめてあります↓↓↓

【結果まとめ】

<http://www.fujitv.co.jp/sports/skate/japan/result.html>

羽生選手は顔立ちは穏やかですが、「自分が一番」「誰にも負けない」という闘志が滲み出ている、それがあの圧倒的な演技に繋がっているのかなと思います。

そういう姿勢はアスリートとして大事ですよ。
今でも十分にスゴイと思いますが、引き続き、ワールドでも頑張ってください。

一方宮原選手は、誰かを敵視するわけではなく、ただひたすら練習を積み重ね、自分の能力を出し切って優勝した感じがします。

これだけ成績を出している今シーズンも、発言内容は相変わらず謙虚そのものですし、ずっとそのままです。

とまあ、そんな感じで。

次の大きな試合は2月の四大洲なので、しばらく期間があきますが、引き続き応援していきたいと思いません。

こんにちは、らくだです。

先日登録だけしたカクヨムですが、本日改めて、ユーザー情報を設定しました。

はっはっは！

ユーザー ID「rakuda_tsuneki」は私が貰ったぞ！

(被るわけがない)

そして投稿ページを触ってみたんですが、次に何をすればいいかわかりやすく、使い勝手はよさそうだと感じました。

公式ブログやツイッターを見る限り、細かい問題はその都度修正されているようですし、今後さらによくなって欲しいですね。

さて、具体的な活動なんですけど、今考えているのはこんな感じ。

- ・過去の投稿作を載せてコンテストに参加（できれば複数本）
- ・エッセイジャンルに「らくだ図書館スペシャル」を再掲載
- ・その上で余力があれば、ウェブ用に新規連載

ただ自分の作品ってどれも 70,000 字程度なので、今回のコンテストに参加するには、30,000 字ほど加筆が必要なんですよね（汗）

あと以前公開していたらくだ図書館スペシャルも、当時と今では考えていることが違うので、できれば一から書き直した上で載せたいなーと。

そんなわけで、どれだけ形になるかわかりませんが、2か月という準備期間を利用して頑張ってみます。

サイトが正式オープンした際は、どうぞよろしくお願いします。

今年もありがとうございました- 2015.12.31 Thu

こんにちは、らくだです。

時が経つのは早いもので、とうとう今日は大晦日です。

まずはエッセイ・ブログ大賞ですが、投票終了日の本日時点で、らくだ図書館は13位という順位です。

去年より少し下がってしまいましたが（涙）、それだけ周囲がレベルアップしているという意味だろうし、自分もますます頑張ろうと思いました。

繰り返しになりますが、投票してくださった皆様、ありがとうございます。

順位の推移にハラハラドキドキして、とても楽しい1か月になりました。

それからこのブログですが、今日で丸4年を達成し、明日から5年目に突入します。

「一人でこんな活動して、笑われるんじゃないか」

「プロ作家ならともかく、ワナビが投稿について語るなんて、恥さらしかもしれない」

最初はそんな悩みもありましたが、投稿者だからこそ発信できることもあると信じて、今までやってきたつもりです。

投稿生活は孤独との戦いですが、頑張っている皆様の心に寄り添い、そっとその背中を押せるように、今後も活動していきたいです。

（というか自分が頑張れって話ですね・汗）

（ブログ継続年数と半比例して、確実に落ちていく投稿成績……）

何はともあれ、今年も一年ありがとうございました！

皆様どうぞ良いお年をお迎えください。

来年もらくだ図書館をよろしくお願い致します。